



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月9日

上場会社名 オカダアイオン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6294 URL <http://www.aiyon.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡田 祐司  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 前西 信男 TEL 06-6576-1281  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,258	0.9	353	△10.0	363	△8.9	237	△10.2
2019年3月期第1四半期	4,222	36.9	392	37.6	399	37.4	264	46.4

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 253百万円 (△8.5%) 2019年3月期第1四半期 276百万円 (73.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	29.20	28.95
2019年3月期第1四半期	32.59	32.27

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	20,427	10,321	50.2	1,263.10
2019年3月期	20,614	10,287	49.6	1,258.93

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 10,264百万円 2019年3月期 10,230百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	0.00	-	27.00	27.00
2020年3月期	-	-	-	-	-
2020年3月期 (予想)	-	0.00	-	28.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	9,200	4.9	920	3.5	920	0.2	580	1.2	71.38
通期	18,800	5.2	1,750	14.8	1,750	12.2	1,120	11.9	137.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	8,378,700株	2019年3月期	8,378,700株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	252,615株	2019年3月期	252,615株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	8,126,085株	2019年3月期1Q	8,111,329株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、個人消費は緩やかに持ち直し、設備投資も堅調に推移したものの、輸出の減少により鉱工業生産が弱含む等、全体として概ね横ばいで推移いたしました。また、世界経済は、米中通商問題や英国EU離脱問題等を背景に減速傾向となり先行き不透明感を一層強めています。

このような環境のもとで当社グループは、主力製品の圧砕機、油圧ブレーカ等の解体用アタッチメント、林業機械、環境関連機器等の販売に注力いたしました結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高4,258百万円（前年同期比0.9%増）、営業利益353百万円（前年同期比10.0%減）、経常利益363百万円（前年同期比8.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益237百万円（前年同期比10.2%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

国内セグメントは、売上高2,558百万円（前年同期比6.9%減）となりました。機種別には、主力の圧砕機は堅調な再開発・建替え需要のもと受注状況は順調ながら、一部レンタル業者の投資が7月以降にずれ込んだ事などの影響もあり、売上高は1,248百万円（前年同期比16.3%減）、環境関連機器に関しても受注件数は引続きあるものの納入時期のずれ等もあり、売上高は252百万円（前年同期比34.2%減）となりました。一方、油圧ブレーカは戦略商品の売上寄与もあり、売上高は181百万円（前年同期比2.9%増）となりました。また、アフタービジネスについては、原材料売上高は350百万円（前年同期比19.3%増）、修理売上高は176百万円（前年同期比12.6%増）となりました。その結果、セグメント利益は163百万円（前年同期比28.6%減）となりました。

海外セグメントは、売上高1,025百万円（前年同期比24.5%増）となりました。主力地域の北米で営業力強化により、南部のパイプライン工事関連等の堅調な需要を着実に取り込んだほか、現地法人化を睨む欧州でも順調に販売網を拡大する等、引続き、米欧での売上が増加いたしました。その結果、セグメント利益は178百万円（前年同期比19.6%増）となりました。

南星セグメントは、売上高673百万円（前年同期比3.6%増）となりました。主力のグラブブル・ウインチの新型モデルの投入や、機会損失を抑えるための計画生産導入等の施策も行いましたが、売上高は微増にとどまりました。セグメント利益は、当初からの予定範囲内ではありますが人件費の増加要因もあり22百万円（前年同期比12.4%減）となりました。

## (2) 財政状態の分析

## (資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、20,427百万円（前連結会計年度末20,614百万円）となり187百万円減少しました。商品及び製品が445百万円、現金及び預金が240百万円それぞれ増加しましたが、受取手形及び売掛金が1,025百万円減少したことが主な要因です。

## (負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、10,106百万円（前連結会計年度末10,327百万円）となり221百万円減少しました。未払法人税等が120百万円、賞与引当金が107百万円それぞれ減少したことが主な要因です。

## (純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、10,321百万円（前連結会計年度末10,287百万円）となり33百万円増加しました。剰余金処分の配当金支払219百万円を行いました。親会社株主に帰属する四半期純利益237百万円を計上したことが主な要因です。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現段階において2019年5月14日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の見通しを変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,936,461	3,177,126
受取手形及び売掛金	5,346,222	4,320,730
商品及び製品	3,144,305	3,589,481
仕掛品	191,104	274,236
原材料及び貯蔵品	2,408,664	2,456,918
その他	429,947	326,646
貸倒引当金	△12,142	△7,983
流動資産合計	14,444,563	14,137,156
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,043,005	2,165,877
機械装置及び運搬具(純額)	666,600	649,913
土地	1,899,843	1,900,464
建設仮勘定	374,223	397,766
その他(純額)	75,588	74,901
有形固定資産合計	5,059,262	5,188,922
無形固定資産		
のれん	146,628	136,155
その他	226,805	246,911
無形固定資産合計	373,434	383,066
投資その他の資産		
投資有価証券	307,931	284,290
繰延税金資産	344,120	351,685
その他	121,308	115,129
貸倒引当金	△35,800	△32,533
投資その他の資産合計	737,559	718,571
固定資産合計	6,170,255	6,290,561
資産合計	20,614,818	20,427,717

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,809,741	3,834,723
短期借入金	3,855,500	3,876,247
1年内返済予定の長期借入金	597,800	577,300
未払法人税等	263,723	143,590
賞与引当金	217,732	109,803
その他	783,309	802,377
流動負債合計	9,527,807	9,344,042
固定負債		
長期借入金	275,500	235,050
退職給付に係る負債	473,299	481,944
その他	50,479	45,008
固定負債合計	799,278	762,003
負債合計	10,327,086	10,106,045
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,221,123	2,221,123
資本剰余金	2,254,881	2,254,881
利益剰余金	5,770,259	5,788,129
自己株式	△71,180	△71,180
株主資本合計	10,175,083	10,192,954
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,128	42,597
繰延ヘッジ損益	△205	△2,365
為替換算調整勘定	△3,856	30,903
その他の包括利益累計額合計	55,065	71,135
新株予約権	57,582	57,582
純資産合計	10,287,732	10,321,672
負債純資産合計	20,614,818	20,427,717

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	4,222,789	4,258,726
売上原価	2,964,401	2,961,970
売上総利益	1,258,388	1,296,755
販売費及び一般管理費	865,984	943,575
営業利益	392,404	353,179
営業外収益		
受取利息	755	4,397
受取配当金	5,285	5,705
為替差益	4,302	—
固定資産売却益	—	3,641
貸倒引当金戻入額	1,035	7,429
その他	6,422	4,663
営業外収益合計	17,801	25,837
営業外費用		
支払利息	6,358	6,388
売上割引	3,063	23
債権売却損	945	1,242
為替差損	—	3,757
その他	269	3,774
営業外費用合計	10,636	15,186
経常利益	399,569	363,830
税金等調整前四半期純利益	399,569	363,830
法人税等	135,215	126,556
四半期純利益	264,353	237,274
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	264,353	237,274

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	264,353	237,274
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,526	△16,530
繰延ヘッジ損益	△741	△2,159
為替換算調整勘定	5,740	34,760
その他の包括利益合計	12,525	16,069
四半期包括利益	276,879	253,343
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	276,879	253,343
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	国内	海外	南星	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,748,123	824,260	650,406	4,222,789	—	4,222,789
セグメント間の内部売上高又は 振替高	115,465	344	6,305	122,114	△122,114	—
計	2,863,588	824,604	656,711	4,344,904	△122,114	4,222,789
セグメント利益	229,355	149,325	25,275	403,956	△11,552	392,404

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△11,552千円の内訳は、のれんの償却額△10,473千円及びセグメント間取引消去△1,079千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	国内	海外	南星	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,558,875	1,025,896	673,954	4,258,726	—	4,258,726
セグメント間の内部売上高又は 振替高	101,957	144	15,649	117,751	△117,751	—
計	2,660,833	1,026,040	689,603	4,376,478	△117,751	4,258,726
セグメント利益	163,774	178,656	22,143	364,575	△11,395	353,179

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△11,395千円の内訳は、のれんの償却額△10,473千円及びセグメント間取引消去△921千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。